



「玄海学園」



令和2年9月1日(第48号)

2学期が始まりました！(例年と少し様子が違いますが・・・)

今年度は、新型コロナウイルス対応のため、例年とは全く異なった形の夏休みとなりましたが、皆様どのように過ごされたでしょうか。長引くコロナ対策に加え大変な暑さも加わり、きっと子供達にとっては、それぞれの忘れられない「特別な夏」となったことでしょう。

さて、玄海学園では新学期を迎え、子供達が、健康でより充実した学校生活を送ることができるよう、日常の指導を進めて行きたいと考えています。今学期もどうぞよろしくお願い致します。

○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS・・・ その④



玄海学園が誇る「学び方ガイド」をご紹介します。

玄海学園では、小中一貫教育が導入された当初から、今までバラバラだった各学校の基本的な学び方を統一させるために「学び方ガイド」(小学校1, 2年生編、3, 4年生編、5, 6年生編、7, 8, 9年生編、家庭学習編)を作成し、9年間を通して一貫した「学び」を推進しています。今回は、その中から小学校3, 4年生編、7, 8, 9年生編を紹介します。

玄海学園学び方ガイド 3, 4年生

1 始まりと終わりのあいさつをきちんとしましょう

2 正しいしせい
で学習しよう

えんぴつの正しいもち方もわすれずに

あしのうらをゆかにつけよう

3 聞き方 話し方を身につけよう

お	え	う	い	あ	聞き方 のあい うえお	お	え	う	い	あ	話し方 のあい うえお
おわりまで 聞こう	えんぴつ をおいて	うなずき ながら	いいところを 見つけながら	あいての 目を見て	お話の 中心が つたわる ように 話そう	えがおで	うれしそうに	いきいきと	あかるく		

4 友だちと対話して自分の思いや考えをまとめよう

- 自分の思いや考えをノートに書きましょう。
- ペアやグループをつくって自分の思いや考えをすすんで出し合い、わからないことはしつもんしましょう。
- わかったことや、できるようになったこと、自分や、友だちのよさをふりかえろう。

玄海学園学び方ガイド 7,8,9年生

1 学習の始めと終わりの元気のよいあいさつ

2 正しい姿勢

一足は机の中に入れてみましょう

一椅子に深く腰掛け、背筋を伸ばしましょう

3 発表のしかた、聞き方

- 課題について、よく考え、自分の意見をプリントやノートに記入しよう。
- 順番を決めて発表し、みんなの意見が聞けるようにしよう。
- 発表する人に、体ごと向け、きちんと聞くようにしよう。
- 他の人の意見を聞いた後、自分の考えに修正や付け加えをしよう。

4 対話的な活動 自分の思いや考えを広げ深めよう

- **ペア活動**…ノートに自分の考えをつくり、伝え合いましょう！
考えを確かめ合ったり、比較したり、違いを見つけたりすることで、新たな気付きが生まれます。
- **グループ活動**…ふせんやボード等で、考えを出し合いましょう！
司会者、記録者、発表者などを決めておくことスムーズに話し合いが進みます。たくさんの考えに触れたり、アドバイスし合ったりすることで考えを深めることができます。
- **全体活動**…ペアやグループでつくった意見を発表し、さまざまな考えを取り入れ、自分の考えを広げましょう！

5 授業の振り返り 理解度や達成度を確認し、次の学習につなげよう

「玄海学園」各学校それぞれの2学期始業式

8月19日（水）宗像市内の小中学校で、例年より10日ほど早い2学期の始業式が行われました。玄海学園でも、新型コロナウイルス感染を配慮して、それぞれ工夫された始業式となりました。

玄海小学校

玄海東小学校

地島小学校

玄海中学校



玄海学園「学校運営評議委員会(第1回)」開催!

8月17日（月）新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期になっていた玄海学園「学校運営評議委員会」の第1回が、玄海小学校で開催されました。この会議は、学識経験者や各コミュニティ代表、宗像市教育委員会、PTA会長、各学校代表などが一堂に会し、今後の学園運営の在り方等について、それぞれの立場から意見を出し合い考えていくためのものです。

当日は、学園側から本年度の経営方針や事業計画等について、そして宗像市教育委員会から、令和4年度全市一斉実施予定の「小中一貫コミュニティスクール」構想について、それぞれ説明が行われた後、意見交流を行いました。主な内容として、

- ① 「コロナ禍の中で指導の時間がしっかり確保できているのか？」
- ② 「新しく設置される運営協議会のメンバーは従来の評議委員会と変わるのか？」
- ③ 「CSについては、まだまだ地域への周知が必要と思う。ぜひ地域向けの研修の機会を作ってほしい」

等の質問やご意見をいただきました。

学園では、今回のご意見等を基に今後の学園経営をさらに充実したものにしていきたいと考えています。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



まだまだ先が見えない「コロナ禍中」ですが、今年度の夏休み中の過ごし方について「いつもより両親や兄弟と一緒に過ごす時間がいっぱいあって楽しかった」「家の中での過ごし方を自分で工夫して、いろいろな物を作ったり、調理をしたりしておもしろかった」等の子供達の声がありました。様々な制約があっても、子供達なりの発想でそれなりに充実した夏を過ごせた子も多いようです。私達大人も、これを機に、家庭や地域での「新しい過ごし方（生活様式）」を真剣に考えてみる必要がありそうですね。